



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和5年3月1日

盛岡市教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

特別展「南部鉄器展 2022」を開催します

この度、もりおか歴史文化館では令和5年3月12日（日）から特別展「南部鉄器展 2022」を開催いたします。

本展では、現役の職人たちが令和4年度までに制作した作品を中心にご覧いただきます。職人たちが形作った鉄の姿、南部鉄器に込めた思いを感じていただければ幸いです。

この機会に是非ご覧ください。

記

【日 時】令和5年3月12日（日）～3月26日（日）

9時～18時（※入場受付は17時半まで）

【場 所】もりおか歴史文化館 2階企画展示室（盛岡市内丸1-50）

【入場料】無料

【主 催】もりおか歴史文化館 【共催】南部鉄器協同組合

【関連企画】別添のチラシをご参照ください

・令和2年度に開催した特別展の様子



【問い合わせ】

もりおか歴史文化館活性化グループ

担当：小西治子

電話：019-681-2100



前編 鉄砲 展

◎会場／もりおか歴史文化館 2階企画展示室
◎開館時間／午前9時～午後6時

* 入場受付は午後5時30分まで
* 会期中の休館日は、3月22日(水)

もりおか歴史文化館
Morikawa History and Culture Museum 資料館

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

会期／2023.3.12(日)－3.26(日) 観覧料／無料

南部鉄器展

会期／2023.3.12(日)－3.26(日)
観覧料／無料

ここ盛岡が、盛岡藩の城下町として栄えた江戸時代。この時代に多くの工芸品が生まれ、そのひとつである南部鉄器も藩内で鉄器づくりに必要な鉄や砂、木炭などを得られる好環境と、藩主の奨励のもと発展を遂げていきました。そして幾多の盛衰を繰り返しながら、現在も伝統の技術を守る職人たちが、その時代・暮らしにあった姿形を模索し、新たな風を取り入れた鉄器を作りつづけています。

本展では、現役の職人たちが2022年度までに制作した作品を中心にご覧いただきます。職人たちが形作った鉄の姿、南部鉄器に込めた思いを感じていただければ幸いです。

関連企画

テーマ展 盛岡藩の職人 - 釜師・鋳物師 -

◎日時／2月22日(水)～5月15日(月)

◎会場／もりおか歴史文化館

2階歴史常設展示室・展示室V(テーマ展示室)

◎観覧料／一般300円、高校生200円、小中学生100円

◎内容／盛岡藩の鋳物師を中心に、現在の南部鉄器の源流となる人々の足跡を辿ります。



〒020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号

Tel.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ

→ご来館の皆様へご協力をお願い

○発熱や咳、体調不良の方はご来館をお控えください。○マスクの着用をお願いいたします。○ご来館の際は受付スタッフの指示にしたがってください。

主催／もりおか歴史文化館 共催／南部鉄器協同組合

岩鑄○三代目清茂(八重樫亮) 岩鑄○阿部巨 岩鑄○小川勇唯人
御釜屋○小泉仁左衛門 釜定○大村敏宏 釜定○小熊愉吉
釜定○宮昌太朗 紅蓮堂○葛巻元 薫山工房○佐々木健二
薫山工房○菊池飛鳥 薫山工房○畠山拓巳 薫山工房○阿部貴
虎山工房○山田真 鈴木盛久工房○十五代鈴木盛久(熊谷志衣子)
鈴木盛久工房○十六代鈴木盛久(鈴木成朗)
鈴木盛久工房○村井秀行 鈴木盛久工房○澤野諒和
タヤマスタジオ○熊谷俊 タヤマスタジオ○吉田修
タヤマスタジオ○長坂海翔 タヤマスタジオ○宮田康矢
田山鐵瓶工房○田山和康 鉸屋○菊池翔 鉄瓶工房高橋○高橋大益